

# 梅若会定式能

能 楊貴妃

伶以野陽子



舞囃子 龍田 土田 英貴

能 蟬丸

丸

井上貴美子  
井上須美子



令和八年六月二十一日(日)  
午後十二時三十分開演

梅若能楽学院会館

自由席 七、〇〇〇円

山本 則孝  
山本泰太郎

狂言 蝸 牛 山本 則重



<https://umewaka.org>

解説

龍田 舞囃子

土田 英貴

原岡 一之 梶谷 英樹  
大山 容子 高村 裕

地謡 角田 勝美 川口 晃平  
高橋 栄子 山中 遼晶  
角当 直隆

能 楊貴妃 伶以野陽子

村瀬 提

原岡 一之 高村 裕  
大山 容子

間 山本凜太郎

後見 川口 晃平  
梅若長左衛門

地謡 鈴木 矜子 富田 雅子  
梅若 景英 小田切康陽  
山崎 友正 山崎 正道  
松山 隆之 角当 直隆

《休憩十分予定》

能 狂言 蝸牛

山本 則重

山本 則孝  
山本泰太郎

《休憩十五分予定》

能 蟬丸 井上須美子 井上貴美子

村瀬 慧

亀井 洋佑 梶宅 聡  
森澤 勇司

間 山本 則秀

後見 松山 隆之  
山中 遼晶

地謡 綿田 美花 山村 庸子  
鷹尾 雄紀 梅若 紀彰  
土田 英貴 角当 雄  
小田切亮磨 鷹尾 維教

『楊貴妃』～ようきび～唐の玄宗皇帝は寵妃楊貴妃の死を悲しみ、貴妃の靈魂の行方を探すよう方士に勅命を下す。貴妃の靈魂を捜し常世の国の蓬莱宮へ方士が訪ねると、太真殿の中から貴妃の独言が聞こえる。方士が自分は勅使だと伝えると涙をたたえた貴妃が宮の中より現れる。貴妃に帝の嘆きを伝えた方士は対面した証に帝と貴妃との契りの言葉を求める。貴妃は「天に在らば願はくは比翼の鳥とならん、地にあらば連理の枝とならん」と方士に語り、天上界の仙女でありながら人間界の楊家に生まれ帝と深い契りを交わした思い出を舞うが、方士が去るとまた一人淋しく仙郷に残る。

『蟬丸』～せみまる～帝は我子である盲目の皇子・蟬丸を逢坂山に捨てるよう清貴に命じる。清貴は蟬丸を逢坂山へ連れ、剃髪させると藁と笠と杖を渡すと蟬丸を捨てて帰る。残された蟬丸は唯一の同情者の博雅三位の用意した藁屋に住み、琵琶を抱き泣き伏せる。蟬丸の姉宮逆髪は生まれた時から髪が逆立つ病で心が乱れ今は狂人となり放浪を続けている。逆髪がいつしか逢坂山へ来てと藁屋の中から聞こえる琵琶の音に足を止める。中を覗くと弟宮の蟬丸が琵琶で心を慰める姿を見つけ、逆髪は姉宮だと名のり互いの身の不運を蟬丸と二人で嘆き悲み合う。そして逆髪はまた何処へともなく去っていく。



- <JR線>
・総武線・東中野駅西口 徒歩8分
<地下鉄>
・大江戸線 東中野駅 A3出口
・大江戸線 中野坂上駅 A2・2出口
・丸の内線 中野坂上駅 A2・2出口
いずれも徒歩8分
<バス>
①関東バス（宿05：中野駅経由）
新宿西口→野方行 宮下交差点下車
②関東バス（宿05：中野駅経由）
野方→新宿西口行 東中野2丁目下車
③京王バス（洪64：中野坂上経由）
渋谷→中野駅南口行 宮下交差点下車
④京王バス（洪64：中野坂上経由）
中野南口→渋谷行 東中野2丁目下車
\*当会館は駐車場はございません。
ご来場の際は電車、バス等をご利用下さい。
東京都中野区東中野 2-6-14
(公財) 梅若会
(梅若能楽学院会館)
TEL：03-3363-7748
FAX：03-3363-7749

【観能チケットとお願い】
◆自由席 7,000円・正面指定料別途 1,000円 (指定のご希望は公演1週間前までお申し込み下さい)
◆チケットは梅若会 HP からメールまたは電話、ファクスにて郵便番号、ご住所、お名前、ご連絡先電話番号、ご希望席種をお書きの上お申し込み下さい。(https://umewaka.org/ TEL 03-3363-7748 (不定休)・FAX 03-3363-7749)
◆都合により出演者、曲目に変更がある場合がございます。
◆当日のクローケ (荷物お預かり) は閉鎖させていただきます。
◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容
当能楽堂内は株式会社松美家様のご協力により、光触媒 (抗菌) コーティング加工済みですので安心してご観能下さい。
◆観能に際してのお願い
主催者の許可のない公演中の写真撮影、録音等は著作権、肖像権等の侵害および他のお客様のご迷惑になりますので固くお断り致します。(開演前、休憩中のみ舞台の撮影は可能です)
◆主催：公益財団法人 梅若会

